

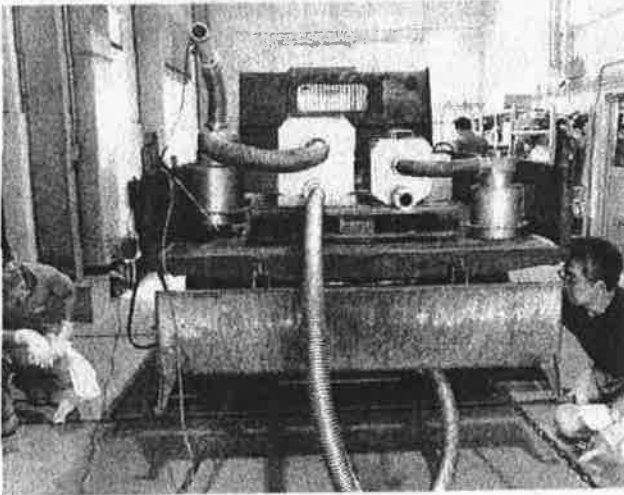
排ガス浄化装置 CO₂除去

県産ヒノキ精油使用

奈半利町の業者製造販売

【中芸】安芸郡奈半利町の「岡松自動車鍍金」(岡松高雄社長)が製造販売する、県産ヒノキの精油を使った排ガス浄化装置が、排ガス中の大気

最大14%カットを実証



二酸化炭素の除去実験をする産官チーム (今年8月、高知市仁井田)

汚染物質に加え二酸化炭素(CO₂)も最大14%除去できることが、同社と県森林技術センターなどの産官チームの実証実験で分かった。同社はさらに除去率向上を図り、京都の企業と提携して農業ボイラー用など用途拡大を目指す。(井上 学)

岡松自動車鍍金は9年前、国が排ガス規制を強化した特殊車両用に浄化装置を開発。排ガスを通すと、気化したヒノキ精油の成分が酸化物などの大気汚染物質を吸着・固定化し、除去できるといふ。

室効果ガスの排出枠を企業が売買する排出権取引に関わる京都府向日市の「GWC合同会社」が着目。装置は当初から、CO₂も吸着・固定化できるとみられてきたが、実証データがなかったことから、両社や同センター、池川木材工業(吾川郡仁淀川町)、県工業技術センターと共同で、8月に高知市内で実証実験を試みた。

実験では、時速30、50、80kmの負荷をかけた3種のエンジンに装置を接続。排ガス中のCO₂濃度を装置に通す前と、通した後で測定し比較した。その結果、6〜14%削減できることが判明。県森林技術センターの松岡良昭所長は「CO₂固定化の可能性を十分に示唆するデータ。県産ヒノキ精油の需要拡大に非常に意義のある結果だ」と評価している。

GWC合同会社の木曾正代表は「燃焼効率やコストの改善も見込める。施設園芸に使われるボイラーなどへの需要を開拓し、ヒノキ精油の利用拡大に努めるとし、岡松社長も「国が温室効果ガスの25%削減を掲げる中、装置も技術改良でCO₂25%カットを目指し、貢献したい」と意気込んでいる。

進んでいる。こうした実績に、温

白バイやパトカー子どもら体験乗車 高知市で交番まつり

「空の日」で多彩行事

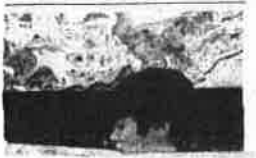
高知空港 親子連れら歓声

【香良】「空の日」(9月20日)を記念す

表彰式が行われたほ

- 市東小1年)フアティハ 役知洋(三和小3年) 国
- 1・シヨウランマン・ワヒ 藤雄司(野市小4年) 福
- ユティ(岡豊小2年) 別 岡莫心(長岡小5年) 南

- 恒石花菜子(香我美小4
- 友斗(佐古小6年) 【銀
- 賞】橋詰拓高(野市小1
- 年)藤原佑莉(同2年)
- 山本僕仁(大森小3年)
- 山本僕仁(大森小3年)
- 曰(野市東小2年) 岡崎
- 博(三和小6年)
- 年)藤田知明(山田小5
- 年)西森日菜子(野市東
- 小6年) 【銅賞】山本優
- 空(福生小1年) 浜崎拓
- 郎(野市小5年) 中沢友
- 洸(横内小3年) 岡林佳
- 子(赤野小4年) 野口和



地元園児ら 奏やダンス、Bらで結成し、ライブなど

秋の神楽市。今年もでにぎわい。花台と、変が起き、ちん乱舞が、担ぎ手の公切った。足からの汗

上がったと、応募したの男性(4)来年もまたた上町若衆(33)も「が一番良かにする。佐喜浜町